

# 文理連携による共創

～学長企画YNUささらサロン～

YNUささらサロンは、文理融合・分野横断型研究を強化・推進するため、自由で横断的な研究交流を活発にする新たな取り組みです。教職員・学生皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

## Summary

産学官連携に代表される、学外との様々な連携を成功させるには、学内の十分な連携がカギになるはず。それでは、学内でコミュニケーションを活性化させ、新しい知を生むためには、何をすればよいのでしょうか。今回は、先端科学高等研究院の研究ユニットやYNU研究拠点で行われている「自己修復材料の社会浸透」を材料に、文系・理系それぞれの立場から、文理連携研究の実際・方法・意義をお伝えします。

## Date / Place

2018.10.29 (Mon.)  
START/FINISH 16:15-17:45  
附属図書館メディアホール

## Speaker

### Main Speaker

大学院国際社会科学研究院/  
先端科学高等研究院  
教授 真鍋 誠司

大学院環境情報研究院/  
先端科学高等研究院  
教授 安本 雅典

大学院工学研究院/  
先端科学高等研究院  
教授 中尾 航



Main Speaker

## Program

- ① 学長挨拶
- ② 文理連携による共創
- ③ 総合討論

## Concept

ささらとは…茶筌のように、竹の小筒のように、竹の小筒の節から先を細かく割って束ねた道具のこと。政治学者丸山真男が著書『日本の思想』(1961)で、「日本の総合大学は、今後は蛸壺型ではなく、分野の枠を超えて連携すると共に、根底に哲学を持った発展が必要であり、ささら型への大学へ変わる必要がある」と述べている。

